

笠間の魅力は人と人とのつながりの素晴しさ

白澤 国弘さん(笠間サポートクラブ会長)



戸の営業所に勤めていました。その時に家内が野菜作りに興味を持って、笠間クラインガルテンに入居することになりました」との答え。奥さんにつられる形で始めた野菜作りでしたが、やってみるとその面白さにどんどんはまっていったそうです。「最初に収穫出来たのはインゲン豆でした。実がなつたことが本当にうれしかったですね」と、喜びいっぱいに語ってくれました。白澤さんはクラインガルテンでの生活の中で、野菜作り以外の笠間の魅力を知ることになります。それが人と人とのつながりでした。「笠間ではあいさつすればそれが普通に返ってくる。これだけでも今の日本では素晴らしいことです。当然、隣近所の方々とつながりも出てき

ます。東京とは全く違います。だって東京では隣近所にどんな人が住んでいるのかさえ知らないことが珍しくないのですから」
こうして出来たつながりを生かして結成されたのが「笠間サポートクラブ」。培ってきた農業経験を活かし、これまでに市内の中学生達に種まき体験等のアドバイスを行ってきました。メンバーはクラインガルテン卒業生の5人。白澤さん自身も2010年3月でクラインガルテンを卒業。4月からは前述のような東京と笠間を行き来する生活を送っています。「農業体験だけなら笠間へは来なかったですね。だってもっと近くに市民農園のような場所はいっぱいありますから」。人と人とのつながりがあったから笠間へ来たのだと話す白澤さん。これからも自分たちの農業体験を楽しみながら、空いた時間を使って笠間サポートクラブの活動を行っていききたいそうです。

大手医薬品メーカーを定年退職し、現在は東京と笠間を行き来する毎日を送る白澤国弘さん。週に4日間は東京で暮らし、週末を含む3日間(金、土、日)は笠間で暮らしているそうです。笠間へ来る目的の1つは野菜作り。笠間に来た時の住居であるアパートと畑をいっしょに借りて、野菜作りを楽しんでいます。笠間へ来るようになったきっかけを聞いてみると「退職までの6年間、水

※今回の「我らは笠間応援団!」はインタビュー形式で行いました。

「笠間のいな吉」デビュー!

笠間の名産品「笠間のいな吉」の推進キャラクターをつとめる「笠間のいな吉」がデビューしました。皆さま、応援どうぞよろしくをお願いします。なお、右の写真は笠間市長から特別住民票を交付された時のものです。



笠間発見伝ブログはこちら
笠間発見伝の魅力をお届け中!



笠間のいな吉ブログはこちら

観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信!



笠間ファン倶楽部 * 会員募集中 *

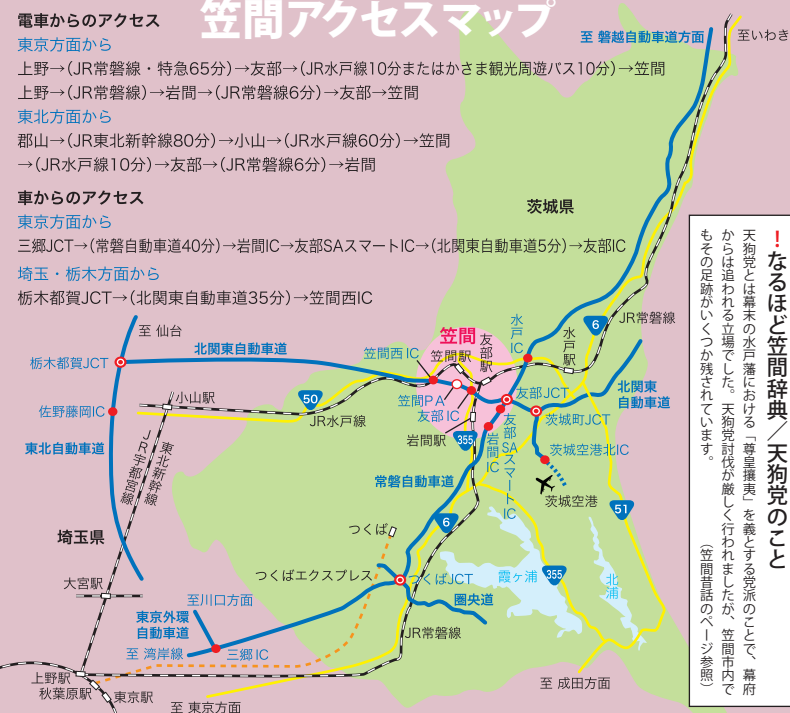
笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流(外の眼)が多く笠間人(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※現在有料会員制度導入を検討中です。

笠間市役所 商工観光課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

おねがい
メールの際にはタイトルに「笠間ファン」と記載してください。

笠間アクセスマップ



!なるほど笠間辞典/天狗党のこと
天狗党とは幕末の水戸藩における「幕臣連」を義とする党のことで、幕府からは追われる立場でした。天狗党討伐が激しく行われましたが、笠間市内でもその足跡がいくつか残されています。(笠間市史のページ参照)

笠間市基本データ 人口:79,202人(2010年11月現在)
面積:240.25km² 駅の数:6駅 高速道路ICの数:4箇所



この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

笠間ファン倶楽部通信

2010 冬号 VOL.025

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



Kasama

表紙の写真/上...雪景色の時鐘楼 下左から...雪景色の笠間稲荷神社、のれんプロジェクトの作品、笠間初午いな吉祭り、笠間のいな吉推進キャラクター「笠間のいな吉」

NEW 陶芸家探訪/優しさを演出する陶芸家・新井倫彦

旅行プラン「笠間発見伝」で楽しむ陶芸体験2

笠間昔話

幕末・天狗争乱

メイド・イン・カサマ

のれんプロジェクト&いすプロジェクト

笠間再発見! / 恋人の聖地

おすすめ喫茶店&カフェ

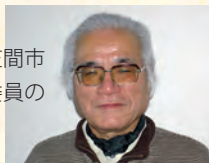
冬のイベント情報 観光客が選ぶおすすめショップ FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団!



尊皇攘夷の義のもとに 幕末・天狗争乱

幕末を舞台に県内でロケが行われた映画「桜田門外の変」が上映され、話題を呼びました。今回はその頃のお話。

お話をうかがった笠間市文化財保護審議会委員の松嶋繁さん。



江戸時代、幕末(徳川幕府の末期)外国船がしきりに我が国に来航して開国を迫り、尊皇攘夷、倒幕の嵐が京都を中心に国中に吹き始めていました。徳川幕府の御三家の一つであった水戸藩においては、徳川宗家への忠義を第一義とする諸生党と、尊皇攘夷を義とする天狗党の二党に分かれて抗争が起きました。1860年「安政の大獄」によって、伊井大老による幕府の弾圧暴政はその極に達し、これに憤激した水戸烈士による「桜田門外の変」は、尊皇攘夷運動を大きく前進させました。その後、天狗党と諸生党の騒乱は勢いを増しました。笠間市内にも伊東益荒や川俣茂七郎ら、他県出身の天狗党の足跡が見られます。特に大きな被害を被った岩間土師の明神山合戦や鯉淵勢の穴戸陣屋占拠。幕府軍笠間藩の天狗追討軍に追われ、池野辺から大橋に落ち延びた天狗党の跡などが残っています。この天狗党、幕府が最後に下した処分の判決は、「死罪352人、遠島137人、構いなく追放187人、水戸渡し130人、

永源寺預け(15歳以下の少年)11人」という近世史上またとない惨刑となったのでした。



1. 淡島神社(岩間・土師)田中應蔵隊と鯉淵勢の戦闘「明神山の合戦跡(1864.7.29)」の石碑があります。焼き打ちで家26軒焼失、6名即死、田中隊10数名戦死しました。2. 茶屋玄亀楼(亀屋)(穴戸・平町)天狗党に参加した上州浪人、千種太郎が逗留していたといわれています。かの田中應蔵も立ち寄っています。3. 穴戸陣屋跡(穴戸・平町)穴戸藩1万石の陣屋が鯉淵勢に占拠され、留守居の藩役人は逃亡。残った老女が一人で長刀で抵抗したと伝えられています。

- 第10回かさま除夜の鐘
12/31(金) 23:30~元日 1:00
温かい飲み物の無料配布のサービスがあります。
場/山麓公園内 時鐘楼
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- 来年へ歩く会
12/31(金) 22:30~元日 0:30(受付は 23:30 まで)
愛宕神社の初詣と山頂での初日の出。記念品として湯呑み茶碗をプレゼント(限定300名)。
場/愛宕神社(受付/旧ホテル歌舞伎駐車場)
問/来年へ歩く会実行委員会(田口) tel 090-2647-9815
- 【初詣】笠間稲荷神社
日本三大稲荷の一つ。約80万人の人が参拝に訪れます。問/tel 0296-73-0001
- 【初詣】出雲大社
日本最古最大様式の「大社造り」で、縁結びの神様で有名です。問/tel 0296-74-3000
- 【初詣/初日の出】愛宕神社
天狗の伝説が残る愛宕山は初日の出のスポットとしても格別です。問/tel 0299-45-5637
- 【初日の出】あたご天狗の森スカイロッジ
愛宕山の山頂近くにある宿泊施設「スカイロッジ」は、四季折々の眺望を楽しむことができます。初日の出を見るのにも絶好のスポットです。
問/スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- 第12回 彩初霽市(いろどりはつがまいち)
1/2(日)~1/5(水) 10:00~16:00(最終日は15:00まで)
新春恒例の陶器市。チャリティー福袋の販売や福引抽選会、甘酒無料サービスなども行われます。
場/笠間工芸の丘 特設会場
問/笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058
- ワーホイ
1/15(土) 18:00~ ※雨天時は翌日
小正月に行なわれる笠間市五平地区の伝統的な火まつり。無病息災を祈願します。焼き餅や甘酒などの振る舞いもあります。
場/笠間市五平地区内水田
問/五平クラブ(藤枝) tel 0296-78-0795
- かさまの陶雛~桃宴 TOUEN~ <http://hinatouen.exblog.jp/>
1/26(水)~3/3(木)
笠間焼陶雛や手づくりによる雛人形展。春風萬里荘では、江戸後期のお雛様を展示。飲食店では、ひな祭り限定メニューがいただけます。
場/陶の小径、ギャラリーロード、笠間稲荷神社門前通り周辺、笠間駅周辺、やきもの通り、友部インター周辺 問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- 節分追儺式/節分祭
2/3(木) 笠間稲荷神社 15:00~、19:00~
笠間稲荷神社では、金銀福豆と福銭等のほか、地元商店会の協力でお楽しみ福袋引換券も撒かれます。
場/笠間稲荷神社、市内神社仏閣
問/笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
笠間観光協会 tel 0296-72-9222

笠間日動美術館 問/tel 0296-72-2160
<http://www.nichido-museum.or.jp/>

企画展「没後25年 鴨居玲展」
同時開催「セルフポートレート展 自己をみつめて」
3/13(日)まで 9:30~17:00(入場は16:30まで)
料/大人1,000円、大高生700円、小中生500円、65歳以上800円
休/毎週月曜(但し12/25~1/1は休館、1/10、3/21は開館、翌日休館)

特別展示「現代洋画を担う巨匠たち」
1/10(月・祝)まで 場/日本館1階
プチコンサート「ショコラ・アソート」
演奏/根本香織、須田茉莉
2/13(日) 14:00~15:00 場/企画展示館2階

笠間工芸の丘 問/tel 0296-70-1313
<http://www.kasama-crafthills.co.jp/>

人にやさしい器展 1/2(日)~1/16(日)
泥彩画の世界 1/19(水)~2/6(日)
桃宴 1/26(水)~3/3(木)
グラハム陶器展 2/9(水)~2/20(日)
糸賀陶房展 2/23(水)~3/13(日)
器から器へ~かさま土再生土の会~ 3/5(土)~3/27(日)
南部漸陶芸展 3/16(水)~3/27(日)

茨城県陶芸美術館 問/tel 0296-70-0011
<http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

企画展「古陶の譜 中世のやきもの一六古窯とその周辺」
1/2(日)~3/21(月・祝) 9:30~17:00(入場は16:30まで)
料/大人700円、高大生500円、小中生250円
休/毎週月曜(但し1/3、1/10、3/21は開館、1/11は休館)
美術講演会「中世陶磁の研究と鑑賞一文士たちが愛した焼締陶」講師/森孝一(日本陶磁協会事務局長)
2/6(日) 13:30~15:00 場/1階多目的ホール(聴講無料)
ワークショップ「七輪でミニ古陶!」
2/19(土)、2/26(土) 10:00~
料/参加費無料、但し当日企画展鑑賞券が必要
ギャラリートーク 1/16(日) 13:30~14:30

● 第5回 笠間初午いなり寿司まつり
2/6(日) 10:00~15:00 そばいなり寿司巻き参加者受付 12:30~、開始13:00~
笠間名物いなり寿司を食べて、史上最長のそばいなり寿司巻きに挑戦しませんか?
場/笠間稲荷神社参道
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

● いちご狩り
期/1月下旬~5月中旬 9:30~15:30(受付は15:00まで)
料/2月1300円、3月1200円、4月1100円、5月1000円
(3歳未満無料、20名以上割引有 ※団体は要連絡)

【南指原観光いちご園】
休/月曜(祝日の場合は翌日) 問/笠間クラインガルテン農産物直売所 tel 0296-70-3133

【笠間観光いちご園】
休/無休 問/笠間みんげい tel 0296-72-9280

● 第7回 クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま
3/21(月・祝)~3/30(水)
フランスで毎年開催される最高レベルの音楽講習会を笠間で開催。多くの方々に音楽体験をしていただくために、世界的権威の音楽家による公開レッスンや演奏会、市内内外のアマチュア楽団等による街角コンサートなど多彩な企画を予定。
場/茨城県教育研修センターほか
問/クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま実行委員会 tel 0296-77-1101(笠間市生涯学習課)

● 第15回 笠間観光フォトコンテスト作品展
1/12(水)~1/21(金) 場/笠間ショッピングセンターポレポレシティ内
1/24(月)~1/31(月) 場/笠間市役所本庁
2/1(火)~2/8(火) 場/市民センターいわま
※最終日は16:00まで
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

冬のイベント情報

2010.12

2011.03



旅行プラン「笠間発見伝」で楽しむ陶芸体験2 優しさを演出する陶芸家・新井倫彦

あらいみちひこ
凛として穏やかな新井倫彦さんは、優しさを演出する陶芸家だと思います。このコーナーでは前回に続き、笠間観光協会が主催する旅行プラン「笠間発見伝」の中の陶芸体験が出来るコースを紹介します。



【笠間発見伝】No.0121
粉引で食器作り「新井倫彦さん」
料/お1人様 13,000円～
問/0296-72-9222 (社団法人 笠間観光協会)



上は新井さんの作品
花三島徳利とくいのみ



笠間市手越。国道355号から、踏切を渡り、少し入った所に「陶の里」と呼ばれる陶芸家の集まるエリアがあります。雑木林に囲まれたとても静かな所に今回紹介する新井倫彦さんの工房「風の窯」があります。風の窯という窯名は「自由への限らない憧れが強くあり、あるがまま風のように生きたい。この感性と願望をいつまでも大切に持ち続けたい」という気持ちから名付けたそうです。新井さんの凛として穏やかなその佇まいが場所の空気と溶けあって、そこは気持ちの良い癒しの空間となっていました。

新井さんは1947年、徳島県生まれ。鹿児島で陶芸を学び、独立の場を探していたところ、笠間が持つ自由な空気とマーケット（東京）が近いという利に惹かれました。そして、1979年に笠間に移り、1981年、現在地に築窯しました。

伝統的な技法『粉引（こひき）・三島手（みしまて）・辰砂（しんしゃ）・灰釉（はいゆう）』を自分なりに解釈。「生活の中で使える道具としての作品を創ること」を創作のモットーにしています。

笠間発見伝でのプランでは「粉引」がメイン。古くからある伝統的な技法で、完成すると独特の柔ら

かさを持った白色の陶器になります。参加者は、ひとりひとりのこだわりを活かした、カップや鉢、花器などを制作します。初心者でも参加出来ますが、陶芸の技術をよりレベルアップしたい人や、自分だけのこだわりの道具を創りたいという人におすすめしたい旅行プランです。

自然の中でゆっくりと流れる時間を感じながらの陶芸体験は、普段、慌ただしく生活している私たちに、一服のやすらぎを与えてくれることでしょう。



陶芸家
探訪



メイド・イン・カサマ
MADE IN KASAMA

見て楽しい「のれん」と、おもてなしの「いす」 のれんプロジェクト & いすプロジェクト

笠間稲荷神社に
想い出は、でんじろの
趣き出城廻り



理事長の山中晃さん。

笠間稲荷神社の目の前を通る「門前通り」付近の商店等で構成される笠間稲荷門前通り商店街協同組合（理事長・山中晃氏）。稲荷神社の節分祭や茅の輪くぐりなどの祭事への協賛をはじめ、話題になった「狐の嫁入り」などの印象に残るイベントを主催するなど、種々の活動を精力的に行っています。

現在、商店街では、約20店舗が参加して「のれんプロジェクト&いすプロジェクト」を県と市の補助を受けてTMO 笠間（笠間市商工会）との共同事業で開催中。観光や買い物に来ていただいたお客様に楽しく通りを歩いていただくために、お店ごとに「のれん」をかけ、茨城弁で面白おかしく紹介をしています。地元商店街に深い縁のあるデザイナーの関根智典さんが、それぞれの店主と打ち合わせを重ね、店の思い入れを文字で表現した秀抜なキャッチコピーが光ります。門前通りをのんびりと、ユニークな紹介文を読みながら歩けば、お店への親近感もわき、楽しくなってくることでしょう。また、訪れた人たちがちょこっとお休み出来るようにと、地元の木工作家らによる「いす」を準備し、店先でゆっくりできるようなっています。「来て、見て、楽しい商店街を目指しています。商店街をもっともっと利用してもらえるように、これからも勉強を重ね、アイデアを出し合い、ひとつでも多くのことを実行していこうと思っています」と理事長の山中晃さん。門前通り商店街の活動に、今後も目が離せません。



笠間再発見!

恋人の聖地・笠間

おすすめ喫茶店・カフェ【稲荷神社周辺】



マロンこんこん堂
所/笠間市笠間 1338-2
電/0296-72-7792
営/11:00~17:00
休/木・金曜日(祝日は営業)
<http://yaplog.jp/maronkonkon/>



たちばな
所/笠間市笠間 1264
電/0296-72-3725
営/9:30~17:30
休/月曜日

zakka & cafe LE MIDI (ラ・ミディ)
所/笠間市笠間 1357-2
電/0296-73-0430
営/10:00~19:00
<http://www.gift-lemidi.com/>



ピッツェリア・マルビーナ
所/笠間市石井 990-6
電/0296-70-0458
営/11:30~15:00、17:30~21:00
休/日曜日(※~1/12まで休み)



NPO 法人 地域活性化支援センターが主催・認定する「恋人の聖地」に、「陶芸の里かさま」として我ら笠間が選ばれました。これまでに全国 105 か所が認定されており、茨城県では唯一の認定となります。代表的なところでは東京・ヴィーナズフォート、神奈川・横浜マリントワー、大阪・りんくうマーブルビーチ、長

崎・ハウステンボスなどが選ばれており、それらの超有名デートスポットと肩を並べられたことは、大変光栄なことではないでしょうか。さて、デートといえば食事やお茶は欠かせません。笠間が誇る稲荷神社周辺のおすすめ喫茶店、カフェ情報を紹介しますので、参考してくださいね。

「第21回 匠のまつり」において行われた「Ocha-1グランプリ」と「私の食卓」の優秀作品を紹介します。陶芸の里かさまでは、このような素敵な器たちをたくさん見つけることが出来ます。



「私の食卓」優勝の飯村真美さんの作品「笠間焼きでタイの朝食を！」

「Ocha-1 グランプリ」グランプリ 山口保雄さん(愛友園)準グランプリ 町田美幸さん 奥左第3位 鈴木慎一さん(東雲堂) 奥右



小沢 敦...茨城県初の観光推進マネージャー。大手旅行代理店より笠間市へ出向中。

小沢に訊け!

新しいニーズを作り出す「笠間発見伝」

今年は(社)笠間観光協会が笠間発見伝ツアーズとして旅行業登録を行い、「笠間発見伝」をプライベートブランドとして企画・販売・催行を始めたという大きな動きがありました。その効果として大手バス会社・旅行会社・ホテルから笠間発見伝をベースにした連携企画を実施しました。その一方で、営業力不足と共に課題も見つかり、目下改善中です。商品開発については、様々な思いがありました。例えば、夢の新車開発をしたい!...最新鋭ハイブリットでダンプカーとF1の要素を兼ね、スパルタンでラグジュアリーな3ナンバーサイズの軽自動車...気付けば

とんでもない幻影を追い求めている瞬間があります。その理由は、お客様ニーズがどういふものか、分かるようではない。「ニーズに合った商品開発」とよく言われますが、それはニーズが存在している状態のことです。笠間発見伝の商品開発は新しいニーズを作り出すことにあり、商品開発の本質が違います。それを考えていると、知らず知らずありえない新車開発のようなことになってしまいます。笠間発見伝の商品は、イベントも花も無く、季節も良くない時期に、沢山のお客様が申込み、笠間で楽しんで貰う。それが使命であり、その先に笠間市が目指す通年型観光地

がある。ところが通年型を追求し過ぎると、笠間らしさが見えなくなってしまふ。いつでも誰でも楽しめる、そして笠間らしく、このコントラスト&トーンの調整が大事です。今後は、更に客層、客種を絞りこんだ商品開発も必要。この場合もエッジが効き過ぎるとマニャク過ぎてしまいます。ナロー&ワイドの調整が大事で、そこを意識しながら、笠間発見伝 VOL4、5...と顧客満足度の高い商品開発を進めて参ります。

ただ今 VOL3 が好評販売中。新プランとして乗馬体験、コーヒー占い等に加え、15 プランがリリースされています。ぜひ新しい「笠間発見伝」をお楽しみください。お申込は(社)笠間観光協会 HP の「笠間発見伝」予約サイト <http://www.itwill.jp/cms/kasama-kankou/tour/> からどうぞ。



FAN FAN KASAMA

「笠間のいな吉」が行く!

笠間のいなり寿司推進キャラクター「笠間のいな吉」くん、2010年10月25日(月)、ついに特別住民票が交付されました! 笠間市長とも名刺交換をし(8ページに写真があります)、着々と笠間の顔になりつつあるいな吉くん。最近では、いろいろなイベントに引っ張りだこです。名づけて、「いな吉くんが行く!」いな吉くんを追えば、今の笠間がわかるかも??

※「笠間のいな吉」の最新情報は「笠間のいな吉ブログ」をご覧ください。
<http://inakiti.exblog.jp/>



○10月17日(日) おいなりサミット 2010 笠間のいなり寿司コンテスト/記念すべきいな吉くんのデビュー。大好物のいなり寿司の応援にきました。受賞者とパチリ。

○10月23日(土)・24日(日) ふるさとまつり in かさま/街を盛り上げるイベント。どこにいても子どもたちに大人気のいな吉くん。

○11月1日(月) 年賀状発売初日記念イベント/昨今のゆるキャラブームにいな吉くんも便乗。県内のご当地キャラクターが集まりました。

○11月7日(日) NHK のど自慢出演/7日の放送は笠間市で行われました。いな吉くんのガイドで笠間市を紹介。

○11月13日(土)・14日(日) おいなりサミット 2010 ひよこいなり選手権/県内外のご当地グルメを一堂に会した食の祭典。もちろん笠間のいなり寿司も出店しました。

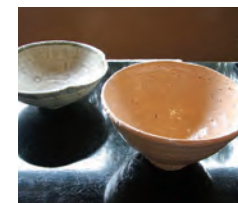


FAN FAN VOICE ~読者の声~

- 益子に負けないで頑張れ、大洗にアウトレットも出来た事ですし、高速でつながり宣伝すればよいと思います。笠間は歴史もあり文化もあり期待しております。(埼玉県・男性)
- 友人のお便りで知りました。これから笠間について知り、ファンになるよう愛妻と意識してまいります。(青森県・男性)
- 11歳まで笠間で育ちました。先日、笠間ファン倶楽部に入会しました。今回お稲荷さんコンテストには間に合いませんでしたが、来年は参加したいです。(神奈川県・女性)
- 久しぶりに陶炎祭に3世代で遊びに行くことになり、調べていたら偶然、笠間ファン倶楽部を見つけました。これからの笠間に期待することが大です。(千葉県・女性)
- 笠間は新旧がミックスしていてとても好きです。ホットする何かをいつも感じながら楽しんでいます。あまり派手な町にしないほうがよいと思います。刺繍教室を開催しておりますので笠間ファン倶楽部をお手伝いいたします。(茨城県・女性)
- 笠間の焼き物が大好きです。空気のきれいな自然にも親しみたいと思います。笠間ファンクラブ通信も楽しみにしています。近いうちに宿泊で伺いたいと思います。(埼玉県・女性)

GOOD SHOP 観光客が選んだおすすめショップ INFORMATION

笠間焼の器で茶道体験できます



茶道具・陶芸 さかさ川

住/笠間市笠間2257-1
電/0296-72-9881
営/10:00~18:00
休/毎週木曜 駐車場完備
<http://sakasagawa.jp>



ニューコンセプトの総合結婚式場



パークスガーデンブレイス

住/笠間市旭町305
電/0296-78-1122
営/10:00~19:00
駐車場276台収容可能
<http://www.pax-garden.jp/>

